

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		食品安全情報の提供					所管	健康部 生活衛生課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	88	計画事業名	食品安全情報の提供			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 19 健康危機管理の推進					[事業開始] 昭和50年度 [終了予定] - 年度		
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]		食品衛生法				
	事業対象	直接の対象 : 区民及び区内の食品等事業者 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	消費者・食品等事業者・行政間で情報を共有し、食品の安全・安心の向上を目指す							
	事業内容 [H30年度]	(1) 消費者対象の講習会や食中毒予防イベント、子どもクラブ等への出張講座等を通じ、衛生知識の普及を図る。 (2) 食品等事業者を対象とした食品衛生実務講習会を実施する。 (3) ホームページ、広報等で食品による健康影響情報を迅速に提供する。 (4) 事業計画、実施状況等の公表及び意見募集を交えた食品安全に関する意見交換会を消費者・事業者・行政間で実施し、情報の共有化を図る。							
	委託の有無	なし	委託内容		なし				
	補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	意見交換会実施回数	回	3	3	3	3	3	100.0%
		事業者講習会実施回数	回	40	58	51	42	40	105.0%
	成果指標	意見交換会参加者数	人	100	83	153	129	100	129.0%
		消費者の食品安全知識習得率	%	65.0	41.7	72.3	75.2	65.0	115.7%
	決算額 (単位: 千円)				H28年度		H29年度		H30年度
					966		963		918
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			26,484		24,519		26,254
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			815		851		811
その他のコスト (扶助費・補助費など)			151		112		108		
総経費			27,450		25,482		27,173		
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0		0		0	
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0	
	一般財源 (区負担額)			27,450		25,482		27,173	
課題及び今後の進め方	意見交換会を開催することで、区民・事業者・区で食品安全情報を共有し、相互理解が進み、一層の食の安全の確保が期待できる。近年、事業者の参加が少ないので、食品衛生推進員、食品衛生協会の力も借りながら事業効果の向上を目指したい。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	健康被害に関与する可能性のある食肉類の生食、魚介類の寄生虫及び有害食品に関する情報提供は重要である。昨年度、事業を実施する中で、区民は家庭での食中毒予防方法に関心が高いことが分かった。この分野の情報提供にも力を注ぎたい。						
	効率性	3	広報紙、ホームページ、SNS、CATV並びにパンフレット・ポスター配布、食品衛生街頭相談やパネル展示等を活用し、情報提供を実施した。区内小学校の公開授業で食品衛生講座を開催する等、機会を捉えて実施している。						
	手段の適切性	3	意見交換会では区民・事業者・区で食品安全情報を共有し、相互理解を深めている。業態別講習会の開催、世代に応じたパンフレット・ポスターを配布し、食品衛生知識の普及啓発に努めている。さらに外国人調理従事者向け食品衛生パンフレットを作成し、事業者に配布している。						
	目的達成度	4	「消費者の食品安全知識習得率」は昨年度72%、今年度75%であり知識習得率は、ほぼ安定傾向にある。提供した情報が対象者の知識となっていることが伺えた。						
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
区民との食品安全についての対話を通して、どこに関心があるかを知ることができた。今後も、対象者の要望に耳を傾けながら、さまざまな媒体を通じた情報提供を実施し、区民の世代や事業者の業態に対応した普及啓発の充実を図る。意見交換会では区民・事業者・区のバランスに配慮し、対話の時間を活かしながら、食品安全情報を共有していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	